

江東の女性史研究会

女性史の研究を通して男女平等な社会を考える

「江東の女性史研究会」は、地域の女性史の研究を通して、女性の地位の向上と、男女平等な社会の実現について考える会です。月に1度、男女共同参画推進センターに集い、テーマを決めて勉強会を行っています。ちなみに現在は、六価クロムや母親運動、市民運動などについて学習中。併行して、1999年に発刊した『江東に生きた女性たち』を皮切りに、地域とのかかわりが深い先輩方から話を聞き、聞き書き集『21世紀の女たちへの伝言』を、定期的に発行しています。



戦時中の話なども聞け、江東の女性のたくましさを感じます。

昨年は「全国女性史研究交流のつどい」に実行委員として参加し、実りの多い活動ができました。年に1、2回、区内の史跡めぐりも行っています。女性史に興味のある方なら男性の参加も大歓迎。一緒に学びましょう。



代表: しば れいこ
代表: 渋谷玲子さん



区主催の「男女共同参画フォーラム」の講演会も企画。

お問い合わせ

☎ 03-5621-6123 (渋谷)
【メール】eshibuya@iris.ocn.ne.jp

東大島囲碁会

囲碁の勝負を楽しみながら活動しています!



実践で囲碁のレベルを磨きます。

30余年の歴史がある東大島囲碁会は囲碁経験者の方向けに毎週金曜日13時~22時と土曜日・日曜日13時~17時に活動をしています。毎年6月には熱海で合宿、8月には「夏季弁当大会」を催すなど、切磋琢磨し

て日々囲碁の実力を磨いています。

50代~80代の50名ほどの会員があり、活動日には順位戦と自由戦のどちらかの対戦方法を選びます。「負けても勝っても勝負を楽しむことが目的ですね。負けた時にこそ、さらに強くなれると思います。」10名いる女性会員も「囲碁は実力の世界。男性も女性も関係ないのも楽しいですね」とおっしゃっています。活動時間内で好きな時間に来て、好きな時間に帰ることができる自由な形式で、「地(陣地)」を数えられるレベルの方であれば、どんなにでも歓迎です。



囲碁は「盤」で会話をする脳のスポーツです。



幹事: さわだ とみひろ
幹事: 澤田臣啓さん

お問い合わせ

☎ 03-3682-1592 (澤田)
【メール】sawasoft@r9.dion.ne.jp

あなたも一緒に参加しませんか?



KOTO TOWN 地域で

江東きりえの会

明るく、楽しく、仲良く!切り絵は誰でも楽しめる芸術です



紋の制作のようす。

切り絵は、日本では「きりがみ」、中国では剪紙(せんし)と呼ばれる、歴史ある民間工芸。江東きりえの会は、この切り絵に取り組み始めて今年で26年目を迎える、息の長いサークルです。メンバーは現在15名ほど。毎月

第2・第4金曜日の午後2時間ほど、江東区文化センターで和気あいあいと制作に励んでいます。

活動は、月1回日本切り絵の会より講師を招き、直接指導を受けながら課題に臨んでいます。切り絵のベースとなるのはスケッチ。ときには野外スケッチに繰り出すことも。カットは一見難しく見えますが、初心者の方でも大丈夫。出来上がった作品は、5月の「江東きりえ展」をはじめ東京展や全国展にも出品しています。誰でも楽しめる切り絵づくり、ストレス発散にもうってつけですよ。



男性、女性それぞれに個性あふれる楽しい作品ばかり。



代表: いながき かずお
代表: 稲垣一雄さん(左)
写真右側講師の杉浦正道さん
(日本きりえ協会 常任委員長)

お問い合わせ

☎ 03-3645-7667 (稲垣)

梅后流江戸芸かっぱれ

江戸時代から伝わる粋な手踊りで心地よい汗を流しましょう!

かっぱれは、江戸後期より伝わる滑稽な手踊りです。五穀豊穡を願う住吉踊りが起源とされ、江戸や上方では幫間(ほうかん)と呼ばれる男性芸人がお座敷で披露していました。明治期には九代目市川團十郎も演じています。その後一時下火になりましたが、昭和40年代に私の師匠・櫻川梅后が女性の間に普及を図り、以来踊り手人口は増加中です。

本道場はこのかっぱれを亀戸で広めようと、平成5年にカメラホールで開講。手足の動作や足の開き方で男女を演じ分けるなど歌舞伎に通じ



全身運動なので健康維持にも効果あり!

る部分がありますが、基本動作を覚えれば大丈夫。成果は毎年7月頃開催される三越劇場でのおさらい会のほか、各種イベントでも披露します。揃いの浴衣に手拭いで一緒に踊りませんか。楽しいですよ!



師匠: さくらがわ うめお
師匠: 櫻川后姫(大家知代)さん 現在は男性が1名。もっと増えてほしいです!



お問い合わせ

☎ 03-3636-2044 (大家)